

学校における服薬について

本校では、学校生活で服薬が必要な幼児・児童・生徒について、保護者からの依頼を受けて、本校教職員が薬の管理及び服薬指導を行っています（ご家庭で服薬され、副作用やアレルギー等のないことが確認できた薬のみ）。

希望する場合は、次の事項を参照のうえ、服薬の指導が開始となるまでに、各幼児・児童・生徒の必要な「服薬依頼書」の提出をお願いします。

1 服薬依頼書について

- (1) 毎年度当初及び薬の内容が変わった時にご提出ください。（年度途中で服薬状況等に変更がある場合は、その都度、服薬依頼書をご提出ください。）
- (2) 学校で使用できる薬は、医師から処方されたものとなります。それ以外の市販の薬等をお預かりする場合は、ご相談ください。
- (3) 薬剤情報提供書（薬の説明書）がある場合は、コピーして一緒にご提出ください。
- (4) 服薬依頼書とお預かりする薬の扱いについては以下の通りになります。

学部用	薬と服薬依頼書を持参し、学校で保管する。薬は1回分ずつ持参する。
災害時用	薬と服薬依頼書を持参し、学校で保管する。薬は基本3日分を保管する。 長期休暇の前に薬を依頼書とともに家庭へ持ち帰る。 薬の使用期限や依頼書の記載内容等を再度確認し、登校再開初日に提出する。
泊行事用	泊行事の前に薬と服薬依頼書を持参する。泊行事までに服薬内容に変更があれば連絡する。泊行事終了後、薬の依頼書と服薬後の空袋を家庭へ持ち帰る。

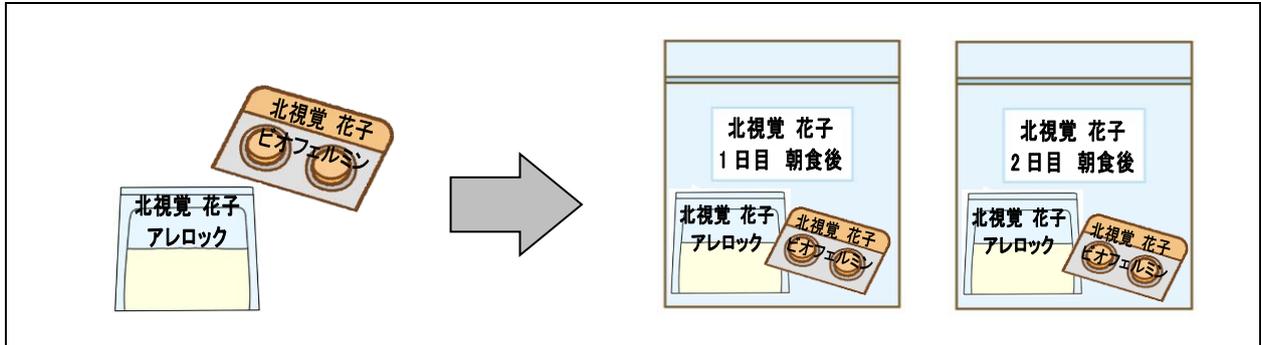
2 服薬依頼書の記入について

- (1) 依頼期間：年度当初（または依頼日）から年度末までをご記入ください。（風邪薬等、臨時で服薬される場合は、服薬の必要な期間をご記入ください。）
- (2) 診断名：服薬する必要がある診断名（病名）をご記入ください。
- (3) 医療機関名：薬の処方を受けた医療機関とその電話番号、主治医名をご記入ください。
- (4) 薬の名前：「ビオフェルミン配合散 0.5g」等お薬の名前をご記入ください。
- (5) 薬の写真：薬の写真を撮影し、枠内に貼ってください。または、薬剤情報提供書（薬の説明書）のコピーを添付してください。
- (6) 薬の内容：「風邪薬」、「解熱薬」等、何の薬かを、簡潔・具体的にご記入ください。
- (7) 薬の種類
 - ① 「粉薬」、「錠剤」、「点眼薬」、「塗り薬」等、種類をご記入ください。
 - ② これらに該当しない場合は、薬の種類をわかりやすくご記入ください。
- (8) 薬の量
 - ① 「1包」、「2錠」、「1滴」等、1回分の量をご記入ください。
- (9) 服薬する時間
 - ① 朝食前、朝食後、就寝前等、服薬する時をご記入ください。
 - ② 具体的に時刻が決まっている場合は、午後9時頃等、ご記入ください。
- (10) 特記事項：薬ののませ方や外用薬の塗り方等で特に注意を要することをご記入ください。

3 薬の準備について

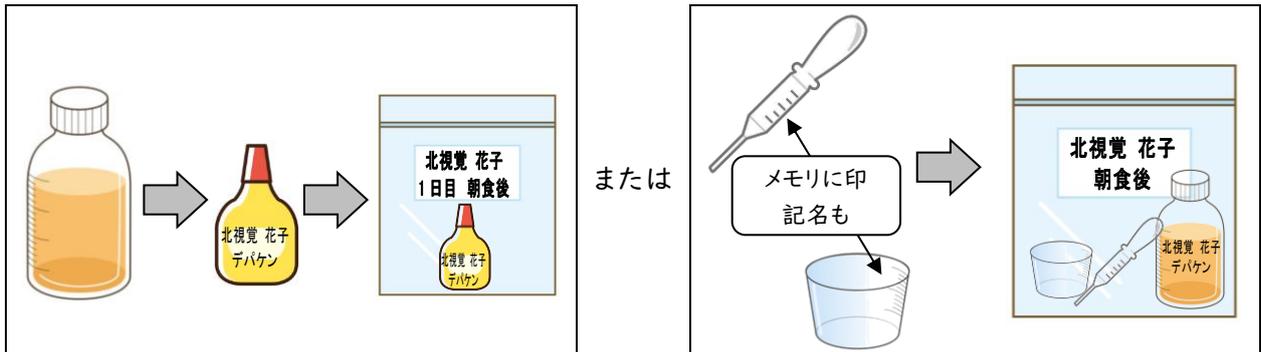
(1) 粉薬、錠剤、カプセル

- ① 薬に幼児児童生徒名、薬の名前を記入してください。
- ② 1回分ずつにまとめ、水に濡れたりしないようビニール袋等（チャック付き袋等）に入れ、服用する日時（1日目 朝食後など）を記入してください。



(2) 水薬について

- ① できるだけ1回分ずつ小さい容器に分けてください。やむを得ない場合は、容器に必ず予備分を含めて入れてください。あわせてスポイトやメジャーカップの用意もお願いします（1回分の量のメモリにマジック等で印を付けて、幼児児童生徒名をご記入ください）。
- ② こぼれないようふたをきちんと閉め、ビニール袋等に入れてください。
- ③ 容器・袋に幼児児童生徒名、薬の名前、服用する日時を記入してください。



(3) 点眼薬、塗り薬等の外用薬について

- ① 容器の外側に名前を記入してください。